

特選



「あしがら花火大会」
大林保子さん（秦野市）

審査員
コメント

町大名行列にこれから参加する若者たちの楽しそうな瞬間を的確なカメラワークで撮影した秀作。写真から出発前の様子などが伝わってきます。



推薦

「ひととき」 佐野輝夫さん（南足柄市）

2007
松田町の観光写真コンテスト
応募総数197点うち23点が入賞



「春らんまん」
瀬戸真実さん（小田原市）

町観光協会では3月に「2007松田町の観光写真コンテスト」の作品を募集、総数197点・62名からの応募があり、推薦、特選などが選ばれました。
このコンテストは四季折々の「松田町の観光」をテーマに富士山、松田大名行列、観光まつり、桜まつりなどの写真を募集しました。同協会が主催で、町、町商工振興会、町飲食店組合、町大名行列保存会、町六夜会、小田急電鉄（株）、富士急湘南バス（株）など、広く協力を得てこのコンテストを開催しました。
今回の応募は、昨年6月1日から3月16日までに撮影した写真で、初めて部門別・特別賞を設け、広く町の観光写真の応募を呼びかけました。写真はフィルム・デジタルのどちらも応募可能。近年デジタルカメラの性能が飛躍的に向上したこともあり、デジタル写真の応募も多くなりました。応募作品は、例年まつだ桜まつりやイルミネーションの写真が多い中、今回は大名行列やハープガーデンなど多種多様の写真が出揃いましたが、前回の243点

よりも少ない結果となりました。
審査員は（社）日本写真家協会の西岡修先生。「今回はデジタル写真がほぼ半数で、今後も増えてくるだろう。観光まつりの写真には力作が多いが、百八ツ火賞の該当作がないことは残念。風景写真は今一步のものが多く、アングルなどに気を配ればより良く仕上がるものもあるので、次回に期待したい」と語ります。
コンテストの入賞は推薦1点、特選2点、松田大名行列、花火大会、ハープ、きさらぎフェスタ、さくらをテーマに撮影した作品を対象とした部門別特別賞が各1点、入選5点、佳作10点の23点となりました。
入賞作品は、町観光パンフレット、ポスター、チラシやホームページなど、これから広く活用されます。
町中で何気なく撮ったスナップ写真、貴重なワンショットとなっているかもしれない。皆さんも次回の観光写真コンテストに積極的に応募してみませんか。
【問合せ】町観光協会
☎(85)3130

部門別・特別賞

さらさら賞「冬の西平畑公園夕景」
鈴木康友さん（千葉県柏市）



さくら賞「楽しいネ」
田中恭子さん（松田町）



ハープ賞「ハープの中で」
本間博之さん（小田原市）



花火大会賞「夜空満開」
多田靖幸さん（小田原市）



松田大名行列賞
「商店街を行進する大名行列」
田中博美さん（金塚市）

入選



「夕暮れの早咲き桜」
恩田豊さん（小田原市）



「雨上がる」
飯田清己さん（秦野市）



「白張りの男達」
平野史子さん（大井町）



「自然休養村の夏」
川島康二さん（秦野市）



「恋の語らい」
市川幹夫さん（東京都港区）